

【第2回】那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策協議会  
議事概要

1. 日 時：平成28年8月23日（火）10：00～11：40
2. 場 所：阿南市役所 新庁舎3階 303会議室
3. 出席者：会 員  
岩浅阿南市長 小松島市長（代理：木村副市長）  
坂口那賀町長 久米徳島県県土整備部河川整備課長  
新居徳島県南部総合県民局県土整備部長  
徳島県南部総合県民局県土整備部（那賀）副部長（代理：野村次長）  
岩田徳島県企業局総合管理事務所長  
気象庁徳島地方気象台長（代理：清水次長）  
野本四国地方整備局那賀川河川事務所長  
事務局  
那賀川河川事務所、徳島県河川整備課
4. 配布資料：次第、配席図、出席者名簿、規約、【第1回】協議会議事概要  
＜資料－1＞那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策に係る取組方針（案）  
＜資料－2＞現状のリスク情報や取組状況の共有  
＜資料－3＞概ね5年で実施する取組（案）  
＜資料－4＞那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策に係る取組方針（案）について  
＜資料－5＞防災情報に係るウェブサイトについて
5. 議事
  - 1) 事務局（那賀川河川事務所）説明  
那賀川・桑野川大規模氾濫に関する減災対策に係る取組方針（案）などを事務局より説明。
  - 2) 協議会会員からの意見等  
資料毎に事務局説明後、協議会会員から意見等を求める。

## 6. 主な意見等

- ・避難勧告等を発令しても避難しない住民もいるので、避難してもらうために危機意識を高めていただく対応が必要である。
- ・小松島市民は那賀川が堤防決壊すると浸水するといった認識が薄いので、時間をかけてでも市民にその旨を周知する必要がある。
- ・深夜になると避難勧告等の発令が困難になるので、ダム放流量等の水文情報は状況の変化があれば速やかに提供いただきたい。
- ・河川水位をすだちくんメールで情報提供しているので活用いただきたい。
- ・大雨警報等を情報提供しているが警報・注意報の意味合いを市民に理解していただく事が重要である。また、去年の鬼怒川水害の原因となった線状降雨帯の発生予測は、現時点では困難である。
- ・想定最大規模降雨の洪水は堤防を越流する可能性があるため、適切に避難していただくには住民に危機意識を持ってもらうための仕組み作りが重要である。

などの意見が出された。

## 7. 結果等

- ・概ね5年で実施する取組として
  - i. 円滑かつ迅速な避難行動のための取組
  - ii. 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動のための取組
  - iii. 社会経済活動を取り戻すための排水活動及び施設運用等の強化の取組の各具体案を協議会として決定した。

以上